

本メールマガジンは山梨大学 新技術情報クラブ会員の皆様へ最新情報をお知らせする目的で配信しております。  
メール配信を希望されない方は、「配信停止」とお書きの上、ご返信ください。

【コーディネータコラム】  
URA・社会連携センター

地域連携コーディネータ 内藤 富美晴

今年ももう師走、令和3年が暮れようとしています。  
国内では新型コロナウイルスの感染者が減少し、本学のキャンパスに学生が戻りつつあるものの、新たな変異株の出現による懸念に、まだまだ気を抜けない日々が続きます。  
引き続きコロナに翻弄された一年ではありましたが、振り返ってみますと今年も記憶に残るトピックスがたくさんありました。  
先ず、話題の筆頭は何といても東京オリンピック、パラリンピックでしょうか。コロナ渦の開催となり賛否両論がありましたが、日本人のメダルラッシュに国内が大いに沸きました。また、大リーグでは大谷翔平選手の活躍、松山英樹選手のマスターズ優勝とスポーツにおいては、日本人にとってうれしい話題が相次ぎました。  
科学や技術では、カーボンゼロ対策とメタバース(インターネット上の仮想世界)でしょうか。  
今年には日本をはじめ、先進国が相次いでカーボンゼロ目標の期限を公表したこともあり、今後、脱炭素化に向けた対策が一気に加速しそうです。対策には再生可能エネルギーやEV/FC自動車の開発などをはじめ、あらゆる製品やサービスの脱炭素化に向けて高度な科学技術やアイデアが必要になるでしょう。  
アメリカのプリンストン大学の上席研究員である真鍋淑郎氏が開発した「気候モデル」が評価され、ノーベル物理学賞を受賞したこともその流れの一つでしょうか。  
本学にも脱炭素に向けた知見や研究シーズがたくさん揃っています。一方、GAFAの一角であるフェイスブックが、次のフロンティアはメタバースであるとし、社名をMETAに変更することを公表したことも衝撃的でした。  
メタバースは、仮想現実(VR)や拡張現実(AR)技術を使い、オンライン上により現実世界に近づけたデジタル空間づくりだす技術で、今後我々の社会生活やビジネス、社会制度を抜本的に変えてしまう可能性を秘めていると言われています。  
経済はどうでしょうか。  
航空業をはじめ観光関連産業や飲食業などは相変わらず厳しい状況が続いている一方で、リモートライフへの移行や予想を上回る景気の回復に伴い、自動車や家電製品などの耐久消費財の需要が増加に転じました。  
しかしながら、半導体不足などの影響で、自動車などの半導体を使った製品の生産が制限され、原油の高騰などが重なって、コロナ後の景気回復期待に暗雲が立ち込めています。  
そのような状況下、世界各国の政府が、経済対策として大規模な財政出動を余儀なくされるなか、財政に関する「ある経済理論」が注目されました。  
それは、国債発行で問題となるのはインフレだけなので、インフレにしなければいくらかでも国債を発行しても大丈夫という、アメリカの

経済学者が唱えた「現代貨幣理論(MMT)」です。

MMTは、自国通貨を自国の中央銀行が発行できるのであれば、いくら政府赤字が膨らんでも、新たな通貨を発行して払えば問題ないという理論で、財政規律を求めるこれまでの論調に一石を投じています。以上今年私が気になった話題を取り上げましたが、ウイズコロナやアフターコロナでは、これからの世の中はどのようになっていくのでしょうか。

本年9月に日本経団連がまとめた「コロナ禍を受けた 消費者の行動や意識の変化と企業の取組み」が参考になるかもしれません。

今般の新型コロナウイルスの感染拡大を契機に、感染防止のための行動制限が長期化し、消費者を取り巻く社会環境や日常生活は大きく変化するなか、消費者の行動や意識の変化に対する取組みを5つの傾向と一つの課題としてまとめたものです。興味のある方は一読をお勧めします。

(<https://www.keidanren.or.jp/policy/2021/079.pdf>)

さて、新技術情報クラブでは、今年は2回の交流会を実施しました。10月に開催された第2回交流会は、コロナの状況を見ながらオンラインとリアルによるハイブリットでの開催とさせていただきました。大村記念館において、久しぶりにリアルの感触を味わっていただきましたが、これからも少しでもリアルでの開催の機会を増やしていきたいと思えます。

来年の干支は寅(トラ)です。寅年は「成長」や「始まり」の年とされています。

過去の寅年には新しい発想の製品やサービスが生まれ、初めての出来事も多く起こっているようです。

会員の皆さまにおかれましても、新しい芽が「成長する」、新しい日常が「始まる」年となり、大いに飛躍する年になることを祈念しています。

来年もどうぞよろしくお願いいたします。

---

## インフォメーション 目次

---

- 01： イベント ( 1 件)
- 02： セミナー情報 ( 1 件)
- 03： 助成事業および公募情報 ( 4 件)
- 04： 事務局からのお知らせ



- 01 イベント ( 1 件)
- 

### ◆【山梨県商工会連合会・県内 23 商工会】

#### 第13回農商工連携マッチングフェア2022 開催のご案内

山梨県商工会連合会・県下23商工会は、販路開拓支援の一環として山梨県及び県内の中小企業支援機関、金融機関、JA等と連携し、中小企業者や農林漁業者等が互いの経営資源や地域資源を活用して開発した商品等の商談や販路開拓、取り組みの紹介を中心とした「農商工連携マッチングフェア」を開催いたします。

新たな山梨の商品発掘の機会として、是非、本マッチングフェアにご来場いただき、出展者との情報交換や商談をはじめ、新たなビジネスチャンスを広げる場として、ご活用いただきますようお願いいたします。

日 時：令和4年1月18日(火) 12:00~16:00

会 場：アピオ甲府 タワー館4階 「光華の間」

詳しくは下記 URL よりご覧ください。

<http://www.shokokai->



■02

セミナー情報

( 1 件)

◆【山梨県商工会連合会】(無料オンライン講座)  
オンラインショップ導入セミナー

インターネットで商品を購入する人口は、若者を中心に年々増加しています。そこで小規模事業者も販売網を広げ、売り上げアップを目指すため、全国の方が購入できるオンラインカートショップを簡単に作成できる【カラーミーショップ】の【フリープラン】について紹介、操作に関するセミナーを開催します。  
販売の機会を広げるのに最適なオンラインショップを体験できます。ぜひご参加ください。

日 時：①令和4年1月13日(木) 14:00~16:00  
②令和4年1月19日(水) 15:00~17:00  
※両日とも同内容です。

会 場：オンラインミーティング Zoom

詳しくは下記 URL よりご覧ください。

<https://www.facebook.com/shokokai.y/photos/a.681500538616518/4231606953605841/?type=3>



■03

助成事業および公募情報

( 4 件)

◆【山梨県】就職氷河期世代等に向けた求人広告掲載企業募集

山梨県では、就職氷河期世代等の正社員雇用を支援するため、山梨日々新聞の求人情報「山日わーく」へ求人広告を掲載する企業を募集します。

詳しくは下記 URL よりご覧ください。

<https://www.pref.yamanashi.jp/rosei-koy/yama-navi/event/hyogaki-shien.html>

チラシ [https://www.pref.yamanashi.jp/rosei-koy/yama-navi/event/documents/O206syusyokuhyogaki\\_kigyobosyu.pdf](https://www.pref.yamanashi.jp/rosei-koy/yama-navi/event/documents/O206syusyokuhyogaki_kigyobosyu.pdf)

◆【山梨県】シニア世代と、企業のマッチングを応援します！  
シニアのための職場体験相談会(シニアインターンシップ交流会)の参加企業を募集！

県内企業とシニア世代の求職者のマッチングを支援するため、シニアインターンシップ交流会を開催します。  
当日は、インターンシップを通じて就労を目指すシニア世代の求職者と直接面談できる良い機会ですので、ぜひご参加ください。

日 時：令和4年1月20日(木) 13:30~15:30  
会 場：ベルクラシック甲府  
参 加 料：無料  
申込締切：令和3年12月22日(水) 17:00

詳しくは下記 URL よりご覧ください。

<https://www.pref.yamanashi.jp/rosei-koy/senior/documents/seniorkigyochirashi.pdf>

◆【山梨県】やまなしU・Iターン企業研究フェア(Web)  
参加企業募集

山梨県では、令和5年3月新規卒業予定の大学・短大・専修学校等の学生や一般求職者が県内企業等の企業情報収集や個別相談の場に参加しやすい機会を創出するため、「やまなしU・Iターン企業研究フェア」をWEB上で開催し、県内へのU・Iターン就職の一層を目指します。

県内企業各位におかれましては、県内へのU・Iターン希望者等と接する機会ともなり、今後の人材確保に向けたきっかけになる機会ですので、ぜひご参加ください。

日 時：令和4年1月28日(金) 13:00~16:00

詳しくは下記 URL よりご覧ください。

<https://www.pref.yamanashi.jp/rosei-koy/yama-navi/event/event-shousai129.html>

要項 <https://www.pref.yamanashi.jp/rosei-koy/yama-navi/event/documents/O30128uikigyobosyu.pdf>

◆【内閣府】くるみん助成金

内閣府では、「新子育て安心プラン」の支援策の1つとして、従業員に対する育児休業等の取得を促進するなど、子ども・子育て支援を積極的に行う事業に対して助成を行うことで、企業における子ども・子育て支援環境の整備を進めるとともに、待機児童の解消の実現を図る観点から、「中小企業子ども・子育て支援環境整備助成事業」を実施します。

「くるみん助成金」は助成条件を満たしている中小企業主が「中小企業子ども・子育て支援環境整備事業」を実施する際に、その経費を対象に助成するものです。

詳しくは下記 URL をご覧ください。

<https://kuruminjosei.jp/about/>

---

□ ■

■04 事務局からお知らせ

---

◆地域人材養成センター 未来計画社からのお願い

未来計画研究社は山梨大学地域人材養成センターが運営し、山梨県内の企業・団体と大学との連携により、実践的な教育や交流を通じて学びを深めるコミュニティです。

未来計画研究社では企業・団体の皆様からのご協賛をお願いし、企業とともに地域人材育成につなげる事業を実施したく企画しましたのでご支援・ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

詳しくは下記 URL よりご覧ください。

<https://miraiken.yamanashi.jp/news/4169/>

◆会員企業様の課題をお伺いします

技術課題や大学の知恵を借りたいなど、ございませんでしょうか。

会員企業様の持っておられる技術課題をお伺いします。

インターネットを活用したご相談もお受けいたしますので、ご希望の会員様がございましたら、事務局までお気軽にご連絡ください。

---

■

1) このメールの内容は、提供された会員様限りでご使用下さい。

2) メールの内容については国立大学法人山梨大学が著作権を有しま  
す。

